

求人関係広報誌



SAKURA

発行 社会福法人 上の原学園

住所 茨城県桜川市上野原地新田159-1 Tel 0296-75-2509 (代)

ホームページアドレス <http://u-gaku.or.jp/>

メールアドレス uenoharagakuen@basil.ocn.ne.jp



私は、七年前に全くの無知でこの福祉業界に入りました。大学では経済・経営学を学び、将来は独立することが目標で、2025年問題、少子高齢化と単純な発想でこの職種に目を向けました。

学生時代は自分で学費を稼ぐため、飲食店で働きながら大学へ通いました。飲食店時代は、結果を出すと2年ほどで店長職にまで就くことが出来ました。しかし、結果に拘るあまり、当時は休みをほとんど取りませんでした。もし、将来も働いていたら、家族を犠牲

福祉関係の資格は 持っていませんでした。



ケアマネージャー

猪野 達也

福祉の仕事って どんな仕事②

にしてしまおうと思う様になりました。サービスマネージャーの独立を考えた時、ワーク・ライフ・バランスが取れるのは福祉だと思いました。また、経営に携わるなら、人の気持ちを理解する事が大切だと考え、先ずは現場から始めました。ただ、入社すると、自分の思い描いていた事とはギャップがあり、長い年数働いていないと自分の意見すら聞いてもらえない事が多々ありました。それでも悔しい思いが人を成長させます。やれるのに認められない、劣等感ではない悔しさ、そんな時から資格取得の勉強を始めました。この職種は評価基準が難しい為、資格は絶対的なものだと思います。結局、入社してから何をすべきか、将来設計を年齢ごとに立て、計画的にやっていくことはどの業界も変わらないと思います。

若い人たちに福祉という職種に希望を持って頂けるよう、結果を残して証明し、目標になりたいです。また、私のようにやる気はあるのに、もがき苦しんでいる人の力になりたいとも考えています。私と一緒に業界を活性化させましょう。

福祉職は公休も多ければ、有給休暇も多く取れます。家族との時間

など、プライベートも充実します。



桜川市在住
 平成21年3月 日本大学経済学部卒業
 平成21年4月 他の障害者施設に入社
 平成27年 社会福祉士資格取得
 ケアマネージャー資格取得
 平成27年4月 上の原学園入社

●ケアマネージャーの仕事内容

ケアプラン（サービス利用計画）の作成です。

福祉の資格では唯一の業務独占資格です。

その他には、相談業務・連絡 調整や手続き代行や情報提供など、介護保険を利用するにあたって必要な事をしていきます。

●ケアマネージャーの資格を取るには

5年以上の実務経験が必要です。近年の合格率は17%前後ですが、計画的に学習すれば合格できます。計画的に学習出来るからこそ、顧客にサービス計画書を作成し提供できるのだと思います。

スタッフ密着24時

今回は、支援スタッフの一日の生活の流れをご紹介します。支援スタッフは主に、利用者さんの現場で働く仕事になります。一番利用者さんの変化に気付ける仕事です。それは、猪瀬支援員の1日の業務に密着したいと思います。

出勤

元気にスタッフ・利用者さんに挨拶して今日の仕事が始まります！

打合せ

朝礼・体操 掃除・歯磨き支援

利用者さんに午前中の活動の内容を報告し、ラジオ体操を行い、身体を動かします。朝礼後には、歯磨き支援を行います。

日中活動



日中活動は、農作業等をする作業班・療育活動を目的としたスマイル班・身体機能向上等を中心に行なっている機能訓練班に分かれ、活動しています。猪瀬さんは、機能訓練班で活動しています。準備体操をして、身体を動かすレクリエーションや散歩などして楽しく、元気に活動をしています！



入浴支援

入浴の支援を行います。衣類を脱ぐ所からはじまり、身体を洗い、お風呂に入り、お風呂から出て身体を拭き、服を着るまでの流れで、それぞれが苦手な所をサポートします。安全に、気持ち良くお風呂に入れるように支援しています。

おやつ

昼礼・歯磨き 午後の活動

昼休み休憩



昼食支援

昼食は配膳を行うスタッフと食事支援を行うスタッフに分かれます。自立して食べる事が難しい方の支援を行います。利用者さんと一緒にご飯を食べます。

夕食支援

業務終了

今日の業務はこれで終了！利用者さんと、「さようなら！また明日も宜しくお願います。」今日も一日、ご苦労様でした！



共に支え合う社会を作る手助けをしたい

高齢者福祉サービスを受けていた祖母の存在がきっかけで福祉に携わる仕事に就きたいと思い、大学で社会福祉を専攻しました。福祉についての知識はなんとなくですが持つておらず、大学で福祉とは高齢者に関する事ばかりでなく児童福祉や障がい者福祉等様々な福祉がある事を知りました。障がい者福祉については無知で、知的障がいを持つ人と関わったのは大学二年の実習で障がい者自立支援施設に行ったことが初めてでした。そこで障がい者が社会で生きつらく偏見や差別の目で見られていたのが改めて知りました。実習後に行った大学内での実習結果発表会を聞いた友人から「障がい者支援に對しての考えが変わった」と言われ障がいの有無に関わらず

その他の情報はウエブで！

求人情報はもちろん、様々な内容を公開しています！また、**LOOK UP!**もぜひご利用ください。**HOME PAGE**もぜひチェックしてください！

次回発行予告！

● 福祉の仕事ってどんな仕事？
● 勤続30年!!ベテランスタッフに聞いた！
● 福祉職を続ける理由
● お楽しみに！



つくば出身
下妻第二高等学校卒業
東京福祉大学卒業
平成26年4月上の原学園入社

猪瀬めぐみさん
東京福祉大学出身

共に支えあえる社会をつくる手助けがしたいという思いを抱くようになり、上の原学園で支援員として働くことになりました。働きだして3年、小さなことで大きな喜びや感動を生んでくださる個性豊かな利用者さん達に支えられながらの毎日です。そんな利用者さんの笑顔が少しでも増えるように、これからも一歩ずつ大切に歩んでいきたいです。